

「稲高生による千葉市創生プロジェクト」 ～生徒が市長にプレゼンテーションを行います～

千葉市立稲毛高等学校では、文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業（グローバル型）」の事業の一環として、1学年の「総合的な探究の時間」に「稲高生による千葉市創生プロジェクト」として身近な疑問を千葉市の問題として考える活動を行ってきました。

このたび、学年53のグループから選ばれた3班（各班6名）が市長にプレゼンテーションを行いますので、お知らせします。

- 1 日時 令和4年1月18日（火）9：10～10：25
- | | |
|-------------|---------------|
| 9：10～10：00 | 市長にプレゼンテーション |
| 10：05～10：25 | 市長と生徒会役員の意見交換 |

- 2 場所 市立稲毛高等学校 第二特別棟ホール（美浜区高浜3-1-1）

3 市長にプレゼンテーション

身近な疑問を千葉市の問題と捉えて、その解決方法を考える探究活動を行い、学年53班が8グループに分かれ発表をしました。その中で優秀な班を生徒の投票で8班決定をし、さらに学年生徒全体の前で発表を行い、選ばれた代表3班が市長へ発表します。

＜発表テーマ＞

- （1）「卵パックエコバッグ」
- （2）「稲毛高校の食改革」
- （3）「稲毛浜考案計画」

4 市長と生徒の意見交換

市長と生徒会役員（1年生）7名が、学校生活等について意見交換を行います。

5 取材について

- （1）当日の取材を希望される場合は、1月17日（月）14：00までに教頭（木下）（電話277-4400）へご連絡下さい。
- （2）生徒を撮影する際は配慮が必要な場合もありますので、事前に教頭へご確認ください。
- （3）当日は、9：00までにお越しください。
- （4）取材の際は、自社腕章等の着用をお願いします。

＜参考＞「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」

文部科学省が、高等学校等において、市町村・高等教育機関・産業界等との協働によるコンソーシアムを構築し、地域課題の解決等の探究的な学びを実現する取組を行う高等学校等を、地域との協働による高等学校教育改革推進事業指定校に指定し、質の高いカリキュラムの開発・実践、体制整備を進める事業。3つの類型を設けている。

そのうち、グローバル型は、グローバルな視点をもってコミュニティを支える地域のリーダーを育成するため、各地域の特性に応じたグローバルな社会課題研究としてテーマ（SDGs、地域、産業、観光、文化、伝統、医療介護等）を設定し、解決に向けた探究的な学び、地元市町村・企業等との連携によるインターンシップや海外研修等を、カリキュラムの中に体系的・系統的に位置付けるなどのカリキュラム開発等を実施する。